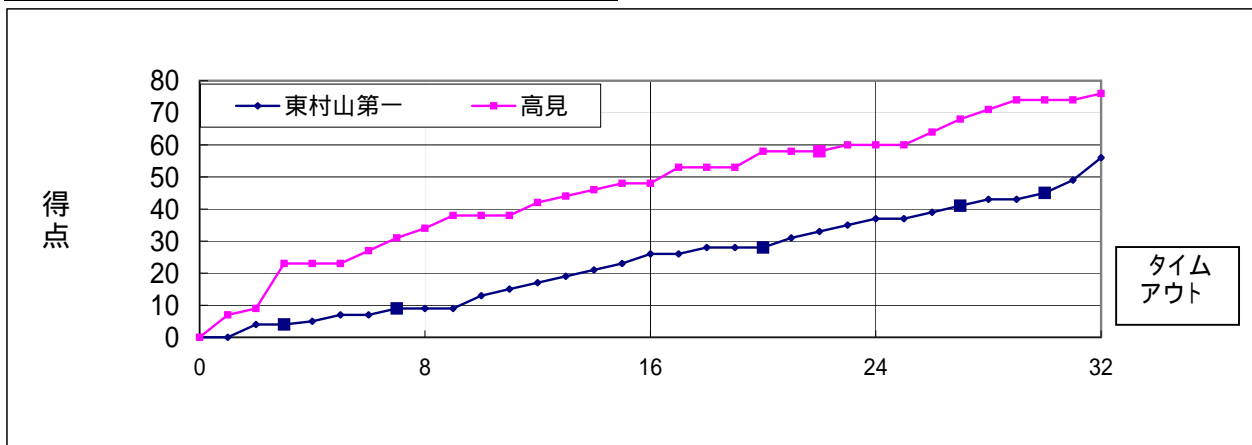


試合区分	2日目 決勝トーナメント2回戦 2GC6		
期日	2010年(平成22年)8月24日(火)		16:10
会場	広島県立総合体育館		
結果	東村山第一 (東京)	56	76 高見 (福岡)
審判	主審 富島 健司	副審 中島 淳	



東村山第一

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 川野 舞 (C)	17	1	6	2	0
5	* 斎田 鮎美	10	2	2	0	3
6	三浦 亜美	6	0	3	0	2
7	* 永井 菜摘	19	0	7	5	2
8	* 中川原 彩咲	4	0	2	0	2
9	岡 あずみ	-	-	-	-	-
10	* 齊藤 沙織	0	0	0	0	3
11	清水 恵	-	-	-	-	-
12	小山 悠	-	-	-	-	-
13	島村 寧女	-	-	-	-	-
14	八木 真純	-	-	-	-	-
15	吉澤 祐佳	-	-	-	-	-
16	古谷 夏美	-	-	-	-	-
17	久保 結	-	-	-	-	-
18	真鍋 清香	-	-	-	-	-
コーチ	村越 真紀子					
合計		56	3	20	7	12

高見

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	高橋 幸奈	0	0	0	0	1
5	* 水上 千聖	23	7	0	2	1
6	栗原 沙妃女	0	0	0	0	1
7	二ノ宮 可南	-	-	-	-	-
8	* 荒川 紗笑子	10	0	5	0	1
9	松本 彩花	0	0	0	0	0
10	* 萩尾 千尋	8	0	3	2	1
11	中尾 イダリア	2	0	1	0	0
12	栗原 颯生	0	0	0	0	1
13	藤井 園子	0	0	0	0	2
14	* 森田 菜奈枝 (C)	21	0	10	1	0
15	永野 倫后	0	0	0	0	0
16	* 有田 かな	12	0	5	2	2
17	森 彩乃	-	-	-	-	-
18	脇 梨奈乃	-	-	-	-	-
コーチ	山崎 修					
合計		76	7	24	7	10

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

関東ブロック代表東村山第一と九州ブロック代表高見のベスト4をかけた熱い戦いが始まった。東村山第一はハーフコートマンツーマンDef、高見は2-2-1のゾーンプレスDefで序盤からプレッシャーをかけてくる。高見はスタート全員の動きが良く、それぞれシュートを決める。10点以上差が開いたところで東村山第一はタイムアウトを取る。しかし、高見の勢いは止まらず22点差とリードを広げる。東村山第一は2回目のタイムアウトを取り、Defを1-3-1のゾーンに変えたが、9-34で1Qを終了。2Qでは、一進一退の攻防が続き、なかなか差が縮まらない。高見はOffリバウンドを奪い、シュートへつなげる。東村山第一はプレスを潜り抜け、#7がシュートを決めていく。26-48と22点差で2Qを終了。

3Qに入り、東村山第一は4分間で#6のシュート1本しか決まらず、対する高見は#14のミドルシュート、#5の3Pで得点を挙げる。たまたま東村山第一がタイムアウトをとる。その直後、東村山第一は#4の3P、スチールからの#5のレイアップが決まり、高見もタイムアウト。東村山第一#4、#6がシュートを決めるも、37-60で3Qを終了。4Qに入っても高見はリバウンドを取られても、スナップでマイボールにするなど勢いが止まらない。高見#5の3Pで差を広げ、粘る東村山第一も序盤の差が縮められず終了。56-76。東村山第一の#4を中心とした、笑顔で全力を出し切るうとする姿が印象に残る試合だった。

© 2010 Yuzo Kosaka All Rights Reserved Vol.0063b

記事者 片山 新 (所属) 広島